

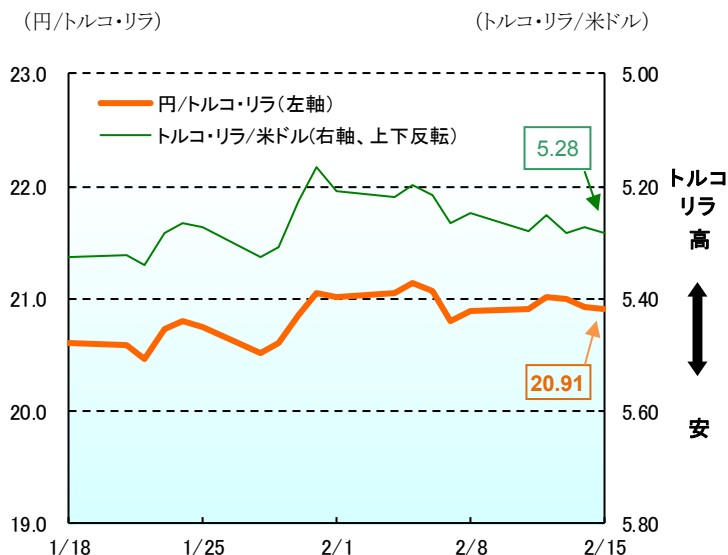
【2019年2月9日～2019年2月15日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドルで小幅に下落しました。トルコの2年国債金利は小幅に上昇しました。

先週のトルコ・リラは、終始狭い値幅での動きとなりました。経済指標では、経常収支が市場予想より良好な結果となり、鉱工業生産や失業率は市場予想より悪化しましたが、いずれもトルコ市場への影響は限定的でした。トルコ・リラは対米ドルで小幅に下落しました。対円ではドル円の米ドル高円安進行により小幅に上昇しました。国債金利は小幅に上昇しました。

【トルコ・リラ 為替推移】(2019年1月18日～2019年2月15日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は、消費者信頼感指数や設備稼働率などの経済指標が発表される予定です。トルコ国内では引き続き、インフレ期待や景気の鈍化ペースを確認する局面が続きそうです。

シリア情勢を巡っては、対米関係も含め引き続き留意する必要があると考えていますが、米中貿易協議に関するヘッドラインが増えており、足元で欧州の景気減速が懸念されていることから、目先は市場のリスクセンチメントが材料になりそうです。

【トルコ 金利推移】 (2019年1月18日～2019年2月15日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>